新機能および補足説明について(ソフトウェア Ver.4.20)

本機はソフトウェアのバージョンアップにより、下記の新機能追加や仕様変更を行いました。

No.	機能	対応画面(ページ)	記載ページ
1	内部メモリー録画、録音機能を追加	SDメモリーカード画面	2ページ
2	ログリストを追加 SW174W SP104W	基本設定 追加画面	14ページ
3	アラーム要因別の通知先変更機能を追加	アラーム設定画面	15ページ
4	メール定期送信機能を追加	ネットワーク設定 追加画面	16ページ
5	ログ通知を新規追加	ネットワーク設定 追加画面	19ページ
6	かんたん設定にメール定期送信/内部メモリー録画 を追加	イベント動作設定画面	21ページ
7	設定のバックアップ/リストアを追加	メンテナンス設定 追加画面	31ページ
8	機能許可設定に内部メモリー録画を追加	ユーザー認証画面	32ページ
9	アラーム画像(H.264)のFTP転送を追加	アラーム設定画面	34ページ
10	H.264 動画録画のプレアラーム時間の変更に対応	アラーム設定画面	35ページ
11	SD単独録画:録音設定を追加 SW175 SW172	_	36ページ

本書では、BB-SC384A/BB-SW175A/BB-SW172A/BB-ST165A/BB-ST162A/BB-SW174WA/BB-SP104Wの新機能の設定方法と制約事項などについて説明します。これらの機能については、本書の内容を参照してください。また、本機に付属の取扱説明書もあわせてお読みください。

記号について

本書では、機種によって使用が制限される機能には、以下の記号を使って使用できる機種を示しています。本記号が使用されていない機能については、全機種が対応しています。

SC384 SC384A

SW175 SW175, ST165, SW175A, ST165A

SW172 SW172, ST162, SW172A, ST162A

SW174W SW174W, SW174WA

SP104W SP104W

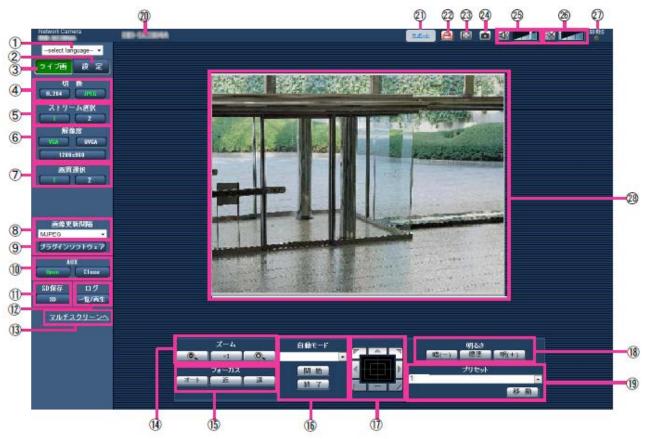
<u>重要</u>

- ・BB-SC384/BB-SW175/BB-SW172/BB-ST165/BB-ST162/BB-SW174Wに対して、本ソフトウェアのバージョンアップを行えますが、録音機能を使用することはできません。
- ・現在のソフトウェアバージョンが2.00より古いバージョン(Ver1.xx)の場合は、本ソフトウェアにバージョンアップするためには以下の手順が必要です。
 - 1. パナソニックサポートウェブサイトに掲載されていますソフトウェアバージョン2.0xを入手してください。
 - 2. ソフトウェアバージョン2.0xをインストールしてください。
 - 本ソフトウェアをバージョンアップしてください。
 現在のソフトウェアバージョンが2.00以降であればそのままバージョンアップすることができます。

1. 内部メモリー録画、録音機能を追加

SDメモリーカード無しで一時的に動画録画を行える内部メモリー録画機能を追加しました。ここでは、 内部メモリー録画により変更した画面の説明をします。

1.1 ライブ画



① [ログ]

内部メモリー録画対応により、SDメモリーカード非対応機種でも表示されます。 ボタンをクリックすると、ログリストが表示され、録画されている画像を再生できます。

1.2 ログリストを表示する

内部メモリーに録画されているアラームログを表示します。

・アラームログ:アラーム発生日時、録画記録期間、アラームの要因を確認できます。

ライブ画ページを表示し、[一覧/再生] ボタンをクリックします。

→ ログリスト表示画面が別ウインドウで表示されます。



重要

- ・ログリスト表示画面に複数のユーザーが同時にアクセスすることはできません。
- ・ログリスト表示中は、アラーム検知が停止し新たな録画は開始されません。ログリスト表示を終了する時は、必ず [閉じる] ボタンをクリックしてください。
- ・カメラの電源を切ると録画画像、ログは消去されます。
- ・ **[削除] ボタン**:表示中のログリストを削除します。ログリストに関連付けされている録画画像も削除されます。
- ・ [ログ取得] ボタン: ログリストの総件数分を PC にダウンロードできます。
- · [閉じる] ボタン: ログリスト表示画面を閉じます。

1.3 内部メモリー録画の画像を再生する。

ログリスト表示画面で時間をクリックすると、ライブ画ページが再生ページに切り換わります。

重要

- ・ご使用のネットワーク環境によっては、動画のダウンロードに失敗する場合があります。
- 録音データを再生することはできません。



· [一時停止] ボタン

再生中にクリックすると、再生が一時停止します。一時停止中にクリックすると再生が再開します。

・ [再生] ボタン

録画データを再生します。

・「高速再生」ボタン

ボタンをクリックするたびに、再生する速度が切り換わります。

高速再生中に [再生] ボタンをクリックすると、通常の再生速度に戻ります。

お知らせ

- ·「H.264 動画録画」-「ビットレート」の設定により、高速再生の最大速度が異なります。
- ・ [5 秒戻り] ボタン

ボタンをクリックするたびに、5秒前に戻り録画データを再生します。

・ [5 秒送り] ボタン

ボタンをクリックするたびに、5秒後に進み録画データを再生します。

・ [終了] ボタン

再生を終了し、ライブ画ページに戻ります。

· [時間]

ログが記録された日時を表示します。

· [記録時間]

データを保存した時間を表示します。

・[要因]

ログが発生した要因を表示します。

· ALM: アラームによるログ

・ [開始] ボタン

選択中の録画データが PC にダウンロードされます。

PC の保存先ディレクトリーを、あらかじめ設定してください。

[開始] ボタンをクリックすると、ダウンロード画面が表示されます。ダウンロード画面で [OK] ボタンをクリックします。

お知らせ

- ・ ダウンロード中に [キャンセル] ボタンをクリックすると、ダウンロードが中止されます。[キャンセル] ボタンをクリックする前にダウンロードした動画データは、PC に保存されます。
- ・PC に保存した動画は、QuickTime Player や Windows Media® Player*1 などを使用して再生することができます。ただし、これらのソフトウェアの動作について、弊社は一切の保証をいたしません。
- · QuickTime Player、Windows Media Playerの状態によっては、動画を再生できない場合があります。
- ・ダウンロード中は、再生ページの操作ボタンが効かなくなります。

1.4 携帯端末で内部メモリー録画の画像を再生する。

- 1. 携帯端末で「http://IP アドレス/cam」*1 または「http://DDNS サーバーに登録したホスト名/cam」*2 を入力し、決定ボタンを押します。
- → 本機の画像が表示されます。



2. 「ボタンを押します。

最初の MP4 録画ファイルを表示します。



- ① プルダウンリストから再生ファイルを選択します。
- ② スライドバーで見たい画像を選択できます。
- ③ 前のファイルを選択できます。
- ④ 次のファイルを選択できます。
- ⑤ ライブ画面に戻ります。

*1 IPアドレスは、インターネットからアクセスできるルーターのWAN側のグローバルIPアドレスです。ただし、無線接続対応の携帯端末で同じLAN内の本機にアクセスする場合は、ローカルIPアドレスです。
*2 インターネットを経由して、本機にアクセスする場合のみです。

1.5 内部メモリー録画設定を行う。(SC384 SW175 SW172)

[SD メモリーカード] タブを [録画] タブに変更しました。

ここでは、録画に関する設定を行います。また、録画時に、同時に音声データを保存するかどうかの設 定も行います。



[録画]

録画の保存先を以下から選択します。

SD メモリーカード/内部メモリー録画/使用しない

初期設定:SDメモリーカード

SDメモリーカードに録画する設定は、取扱説明書 操作・設定編 SDメモリーカードを設定する [SDメモリーカード]を参照してください。以下では、内部メモリー録画の設定を説明します。

お知らせ

- ・ 内部メモリー録画を選択した場合、以下の内容に変更されます。
 - 「配信モード」が「ベストエフォート配信」に設定されている場合、「フレームレート指定」に 設定されます。
 - 「最大ビットレート(バースト時)」が「高」、「中」に設定されている場合、「低」に設定されます。
 - 「1 クライアントあたりのビットレート *」が「1024kbps *」より大きい場合、「1024kbps *」 に設定されます。
 - 「リフレッシュ間隔」が「1s」に設定されます。
 - 「プレアラーム時間」「ポストアラーム時間」の設定が変更される場合があります。



[録画圧縮方式]

内部メモリーに録画する映像データは H.264 のみです。JPEG の録画はできません。

- H.264(1): 動画を MP4 フォーマットで保存します。カメラページの [JPEG/H.264] タブの 「H.264(1)」の設定に従いデータを保存します。
- H.264(2): 動画を MP4 フォーマットで保存します。カメラページの [JPEG/H.264] タブの 「H.264(2)」の設定に従いデータを保存します。

初期設定: H.264(1)

ライブ画と同じデータを保存する場合、ライブ画と「録画圧縮方式」を同じ設定にすることをお勧めします。

ライブ画と別のデータを保存する場合 (画質や解像度を落としてデータ容量を節約するような場合) は、 「録

画圧縮方式」でライブ画と別の画像データを選択し、動画データ保存用の設定をしてください。

お知らせ

- 「H.264(1)」を選択すると、カメラページの [JPEG/H.264] タブの「H.264(1)」設定が、「H.264(1)& 動画録画」設定に切り換わります。
- ・ また、「H.264(2)」を選択すると、カメラページの [JPEG/H.264] タブの「H.264(2)」設定が、「H.264(2) & 動画録画」設定に切り換わります。
- ・ 「H.264(2)」を選択すると、録音設定ができなくなります。

JPEG/H.264 共通

[上書き]

内部メモリーの録画件数が5件を超えたときに、画像を上書きして保存するかどうかを設定します。

- ・ 上書きあり: 内部メモリーの録画件数が 5 件を超えた、古い画像から上書きして繰り返し保存します。
- ・ 上書きなし: 内部メモリーの録画件数が 5 件を超えた場合、内部メモリーへの保存を停止します。 **初期設定**:上書きなし

H.264 動画録画

「録画圧縮方式」を「H.264(1)」に設定した場合、カメラページ-[JPEG/H.264] タブの「H.264(1)」の設定と連動して「解像度」、「モード」、「フレームレート*」、「ビットレート」、「画質」、「リフレッシュ間隔」が表示されます。「録画圧縮方式」を「H.264(2)」に設定した場合、カメラページ-[JPEG/H.264] タブの「H.264(2)」の設定と連動します。

[解像度]

H.264 画像の解像度を以下から選択します。

・「アスペクト比」が「4:3」に設定されている場合

SC384 SW175 .

QVGA / VGA / 1280×960

SW172 :

QVGA / VGA / 800×600

・「アスペクト比」が「16:9」に設定されている場合

SC384 SW175

320×180 / 640×360 / 1280×720

SW172 :

320×180 / 640×360

初期設定:VGA

[モード]

録画する H.264 を固定ビットレート/フレームレート指定/アドバンスド可変ビットレートのいずれかに設定します。

- ・ 固定ビットレート: H.264 画像を「ビットレート」で設定したビットレートで録画します。
- ・ フレームレート指定: H.264 画像を「フレームレート*」で設定したフレームレートで録画します。
- ・ アドバンスド可変ビットレート: H.264 画像を「フレームレート *」で設定したフレームレートで 録画します。このとき、「制御期間(可変ビットレート時)」で設定した期間での配信量の平均が、 「ビットレート」で設定したビットレートになるように録画します。

初期設定:フレームレート指定

[フレームレート*]

録画する H.264 のフレームレートを以下から設定します。

1fps/3fps/5fps */7.5fps */10fps */12fps */15fps */20fps */30fps *

初期設定:30fps *

お知らせ

- 「フレームレート*」は、「モード」で「フレームレート指定」または「アドバンスド可変ビットレート」を選択したとき設定できます。
- 「フレームレート*」は、「ビットレート」に制限されます。「*」付きの値を設定した場合は、 設定した値よりもフレームレートが低下することがあります。

[制御期間(可変ビットレート時)]

録画する H.264 のビットレートを制御する期間を以下から選択します。 選択した期間でのビットレートの平均が、「ビットレート」で設定したビットレートになるように録画します。

1h/6h/24h/1week

初期設定: 24h

お知らせ

・「モード」で「アドバンスド可変ビットレート」を選択しているときのみ設定できます。

[ビットレート]

録画する H.264 のビットレートを以下から選択します。

64kbps/128kbps/256kbps/384kbps/512kbps/768kbps/1024kbps

初期設定: 1024kbps

お知らせ

- · 内部メモリー録画を設定している時は、1536kbps 以上は選択できません。
- ・ビットレートを変更すると、アラームページ-[アラーム]-H.264 動画録画(内部メモリー)の「プレアラーム時間」「ポストアラーム時間」が変更されます。

[画質]

録画する H.264 の画質を以下から選択します。

動き優先/標準/画質優先

初期設定:標準

お知らせ

・「モード」で「固定ビットレート」を選択しているときのみ設定できます。

[リフレッシュ間隔]

1s 固定で変更できません。

[録音]

録音をするかどうかをOn/Offで選択します。

On:録音を行います。Off:録音を行いません。

初期設定:Off

お知らせ

- ・ BB-SC384/BB-SW175/BB-SW172/BB-ST165/BB-ST162は、録音設定は表示されません。
- ・ 「録音」は、カメラページの [音声] タブの「音声モード」が「受話」または「双方向(全二重)」 に設定されているときのみ使用できます。
- ・ 「録音」は、「画像圧縮方式」が「H.264(1)」に設定されているときのみ使用できます。

重要

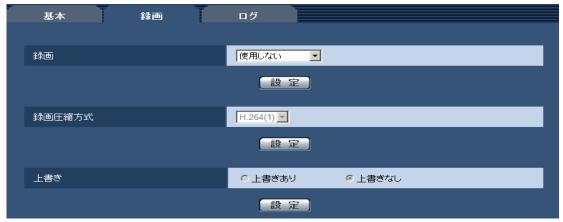
・「録音」を「On」に設定した場合、 [JPEG/H.264] タブの「H.264(2)」の配信を「off」に変更します。このため、連携機器(レコーダー等)をご使用の場合は、動作しなくなることがあります。連携機器をご使用になる場合は、「録音」を「Off」に設定してください。

1.6 内部メモリー録画設定を行う。(SW174W)/SP104W)

基本ページに[録画]タブを追加しました。



[録画] タブをクリックします。



[録画]

録画を内部メモリー録画する/しないにするかを設定します。

初期設定:使用しない

お知らせ

- 内部メモリー録画を選択した場合、以下の内容に変更されます。
 - 「配信モード」が「ベストエフォート配信」に設定されている場合、「フレームレート指定」に 設定されます。
 - 「最大ビットレート(バースト時)」が「高」、「中」に設定されている場合、「低」に設定されます。
 - 「1 クライアントあたりのビットレート *」が「1024kbps *」より大きい場合、「1024kbps *」 に設定されます。
 - 「リフレッシュ間隔」が「1s」に設定されます。
 - 「プレアラーム時間」「ポストアラーム時間」の設定が変更される場合があります。

[録画圧縮方式]

内部メモリーに録画する映像データは H.264 のみです。JPEG の録画はできません。

- H.264(1): 動画を MP4 フォーマットで保存します。カメラページの [JPEG/H.264] タブの 「H.264(1)」の設定に従いデータを保存します。
- H.264(2): 動画を MP4 フォーマットで保存します。カメラページの [JPEG/H.264] タブの 「H.264(2)」の設定に従いデータを保存します。

初期設定: H.264(1)

ライブ画と同じデータを保存する場合、ライブ画と「録画圧縮方式」を同じ設定にすることをお勧めします。

ライブ画と別のデータを保存する場合 (画質や解像度を落としてデータ容量を節約するような場合) は、 「録画圧縮方式」でライブ画と別の画像データを選択し、動画データ保存用の設定をしてください。

お知らせ

- 「H.264(1)」を選択すると、カメラページの [JPEG/H.264] タブの「H.264(1)」設定が、「H.264(1)& 動画録画」設定に切り換わります。
- また、「H.264(2)」を選択すると、カメラページの[JPEG/H.264] タブの「H.264(2)」設定が、「H.264(2)&動画録画」設定に切り換わります。

[上書き]

内部メモリーの録画件数が5件を超えたときに、画像を上書きして保存するかどうかを設定します。

- ・ 上書きあり: 内部メモリーの録画件数が5件を超えた場合、古い画像から上書きして繰り返し保存 します。
- ・ 上書きなし: 内部メモリーの録画件数が 5 件を超えた場合、内部メモリーへの保存を停止します。 **初期設定**:上書きなし

1.7 アラーム画像(H.264)を内部メモリーに録画する

ここでは、アラームを検出したときに内部メモリーへ動画録画(H.264 データ)をする場合の動画の録 画時間を設定します。

アラームページの「アラーム」タブをクリックします。

	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
H.264 動画録画(内部メモリー)	ビットレート: 1024 kbps
ブレアラーム	○ 使用する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
ブレアラーム時間	3s 💌
ポストアラーム時間	5s ▼
	設定

H.264 動画録画(内部メモリー)

・ [プレアラーム]

アラーム発生前の録画を行うかどうかを選択します。

使用する/使用しない

初期設定:使用しない

[プレアラーム時間] [ポストアラーム時間]

設定したビットレートに応じて録画できる時間が変化します。

ビットレート	プレアラーム時間	ポストアラーム時間	合計
(kbps)	(s)	(s)	(s)
64	1/2/3/4/5/8/10/15/20/25/30/40/50/60	5/10/20/ 30 /40/50/60	80
128	1/2/3/4/5/8/10/15/20/25/30/40/50	5/10/20/ 30 /40/50/60	60
256	1/2/3/4/5/8/10/15/20/25/30	5/10/20/ 30 /40	40
384	1/2/3/4/5/8/10/15/20	5/10/20	25
512	1/2/3/4/5/8/10/15	5/10/20	20
768	1/2/3/4/5	5/10	14
1024	1/2/3	5	8

プレアラーム時間/ポストアラーム時間の初期値を太字で示しています。

プレアラーム時間とポストアラーム時間は、合計時間以内であれば自由に設定することができます。

2. ログリストを追加 (SW174W) SP104W)

基本ページに[ログ]タブを追加しました。



ここでは、ログリストに関する設定を行います。

アラーム

アラームログリストに関する設定を行います。

[画像ダウンロード先のディレクトリー名]

ログに関連付けした画像をダウンロードする PC のディレクトリー名を入力します。

例えば、C ドライブの alarm ディレクトリーを指定する場合は、「C:¥alarm」と入力します。

入力可能文字数: 3~128 文字

入力可能文字: 半角英数字、半角記号「¥」「:」「/」「_」

3. アラーム要因別の通知先変更機能を追加

アラームの要因ごとにメール通知できる機能を追加しました。 アラームページの [通知] タブをクリックします。



メール通知先

· [通知先 1] ~ [通知先 4]

通知先のメールアドレスを設定します。通知先は4件まで設定できます。

「端子1」: 端子1にアラームが発生した時に、メール通知します。 SC384 SW175 SW172 SW174W

「端子2」: 端子2にアラームが発生した時に、メール通知します。 SC384 SW175 SW172 SW174W

「端子3」: 端子3にアラームが発生した時に、メール通知します。 SC384 SW175 SW172 SW174W

「動作検知」:動作検知が発生した時に、メール通知します。

「コマンドアラーム」:コマンドアラームが入力された時に、メール通知します。

「診断」: SC384 SW175 SW172

· SD メモリーカード残容量通知時(メール通知先「診断」欄)

· SD メモリーカードの空き容量不足時(メール通知先「診断」欄)

· SD メモリーカードの認識エラー時(メール通知先「診断」欄)

初期設定:Off

4. メール定期送信機能を追加

ネットワークページに「メール定期」タブを追加しました。

ここでは、メールサーバーへ定期的に画像を送信する場合の設定を行います。メールサーバーへ定期的 に画像を送信するには、メールサーバーの設定が必要です。

重要

・ネットワークの回線速度または状態によっては、指定した間隔で送信できない場合があります。



メール定期送信

· [定期送信]

メール定期転送を行うかどうかをOn/Offで設定します。

「On」に設定した場合は、メールサーバーの設定を行ってください。

初期設定:Off

・ [ファイル名]

送信する画像ファイル名を入力し、ファイル名形式を以下から選択します。

ファイル名+日時:「入力したファイル名+転送日時(年月日時分秒)+00」をファイル名として使用します。

ファイル名を固定:入力したファイル名をそのまま使用します。

入力可能文字数:1~32文字

入力不可文字:全角、半角記号「"」「&」「;」「:」「/」「*」「<」「>」「?」「?」「¥」「|」

初期設定:空欄

お知らせ

・「ファイル名+日時」を選択した場合、サマータイム中は「入力したファイル名+送信日時(年月日時分秒)+00」のあとに "s" が付加されたファイル名になります。

· [転送間隔]

転送間隔を以下から選択します。

5min/10min/20min/30min/1h/2h/3h/4h/6h/12h/24h

初期設定:1h

· [解像度]

送信する画像ファイルの解像度を以下から選択します。

・「アスペクト比」が「4:3」に設定されている場合

SC384 SW175 SW174W :

QVGA / VGA / 1280×960

SW172 SP104W :

QVGA / VGA / 800×600

・「アスペクト比」が「16:9」に設定されている場合

SC384 SW175 SW174W SP104W :

320×180 / 640×360 / 1280×720

SW172 :

320×180 / 640×360

初期設定: VGA

お知らせ

・SD録画(H.264)/内部メモリー録画が設定されている場合は、「VGA/640x360」より大きい解像 度は選択できません。

メール送信先

· [送信先 1] ~ [送信先 4]

送信先のメールアドレスを設定します。送信先は4件まで設定できます。

「送信先メールアドレス」欄:通知先のメールアドレスを入力します。

入力可能文字数: 3~128文字

入力可能文字:半角英数字、半角記号「@」「.」「_」「-」

設定したメールアドレスを削除したいときは、削除したいメールアドレスの [削除] ボタンをクリックします。

・ [メール件名]

アラームメールの件名を入力します。

入力可能文字数:0~50文字

・ [メール本文]

アラームメールの本文を入力します。

入力可能文字数:0~100文字

メール定期転送スケジュールの設定を行う

スケジュールの設定のしかた

- 「スケジュール」で、スケジュールを設定する曜日ボックスにチェックを入れます。
 - → 曜日が有効になります。

- 2. 時間を指定するときは、 [▼] をクリックして時間を指定します。 時間帯を指定しないときは「24h」にチェックを入れます。
- 3. 設定が終了したら、[設定] ボタンをクリックします。
 - → 画面下に設定した内容が表示されます。



5. ログ通知を新規追加

ここでは、メールサーバーへアラームログを送信する場合の設定を行います。メールサーバーへアラームログを送信するには、メールサーバーの設定が必要です。

アラームログは、アラームの発生要因とアラーム発生時刻をCSV形式でメール送信する機能です。最大件数は100件です。100件を超えるアラームが発生した場合は、最新の100件を送付します。

重要

・ネットワークの回線速度または状態によっては、指定した間隔で送信できない場合があります。

ログ通知スケジュールの設定を行う



スケジュールの設定のしかた

- 1. 「スケジュール」で、スケジュールを設定する曜日ボックスにチェックを入れます。
 - → 曜日が有効になります。
- 2. [▼] をクリックして時間を指定します。
- 3. 設定が終了したら、[設定] ボタンをクリックします。
 - → 画面下に設定した内容が表示されます。

通知条件

通知条件を以下から設定します。

通知する:アラーム検知がないときもアラームログが通知されます。

新着アラームがあれば通知する:アラーム検知がある場合のみ、アラームログを通知します。 **新着アラームがなければ通知する**:アラーム検知がない場合のみ、アラームログを通知します。

初期設定:通知する

お知らせ

・ SD メモリーカードへの録画を設定されている場合は、SD メモリーカードが正しく取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていない場合は、 [録画] が「使用しない」に変更されます。

ログ通知先

・ [通知先メールアドレス]

通知先のメールアドレスを設定します。通知先は1件まで設定できます。

・ [メール件名]

アラームメールの件名を入力します。

入力可能文字数:0~50文字

・ [メール本文]

アラームメールの本文を入力しアラームメールの本文を入力します。

入力可能文字数:0~100文字

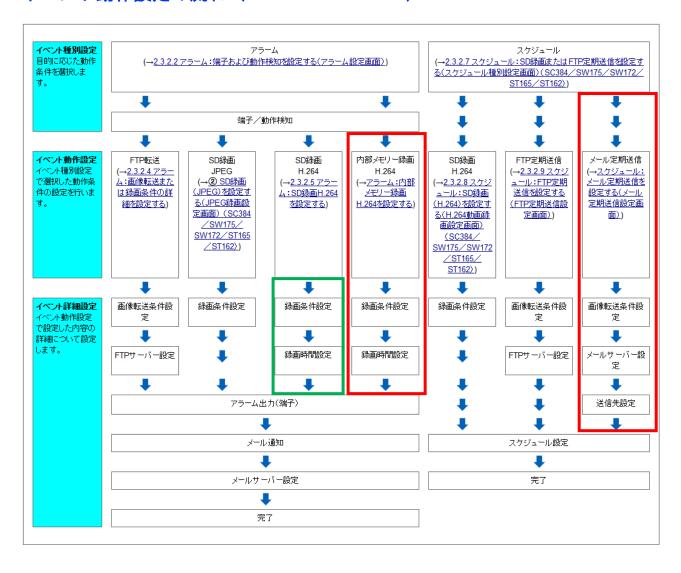
6. かんたん設定にメール定期送信/内部メモリー録画を追加

(取扱説明書 操作・設定編 かんたん設定を使用する [かんたん設定] ーイベント動作を設定する。 [イベント動作])

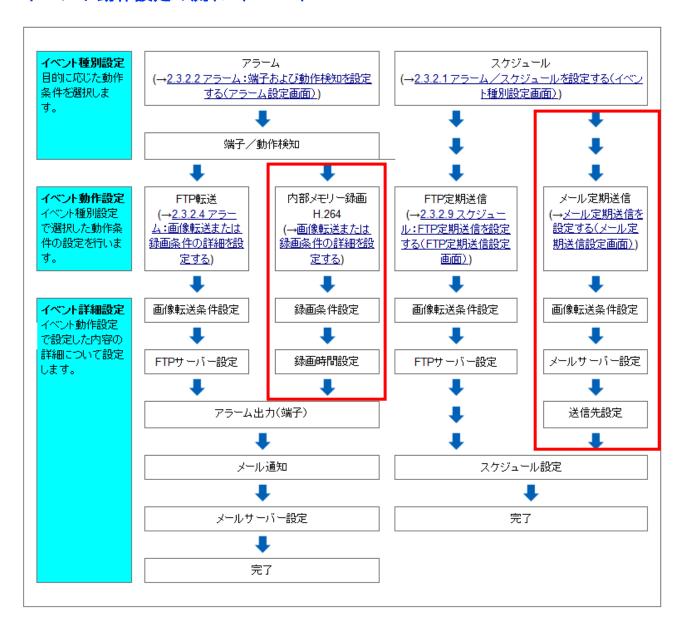
かんたん設定に「内部メモリー録画」「メール定期送信」を追加しました。また、録音機能に対応したことにより、SD録画(H.264)の設定を変更します。

機種ごとに討	设定の流れを説明 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 1			
	追加画面	l		
	変更画面	i		

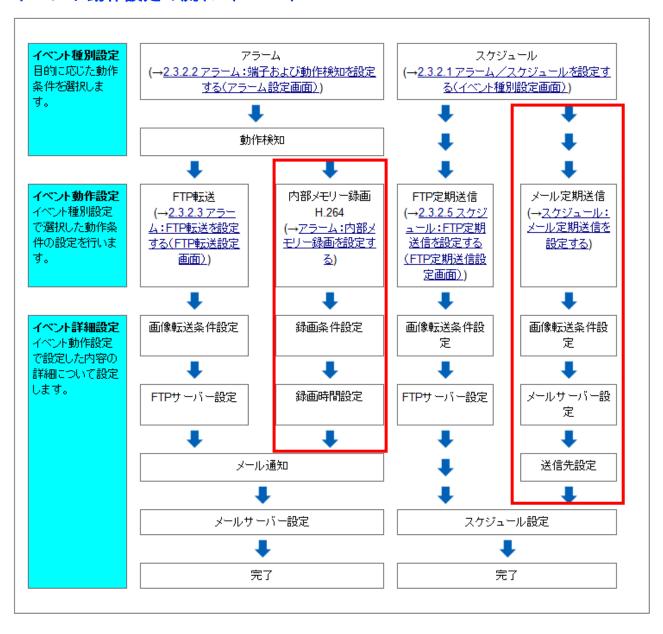
イベント動作設定の流れ (SC384) SW175 (SW172)



イベント動作設定の流れ(SW174W)



イベント動作設定の流れ(SP104W)



6.1 アラーム: SD 録画 (H.264) の設定 SC384 SW175 SW172

アラーム: SD メモリーカードへ動画録画(H.264)に録音、プレアラーム時間、ポストアラーム時間の設定を追加しました。



[録音]

録音をするかどうかをOn/Offで選択します。

On:録音を行います。 **Off**:録音を行いません。

重要

- ・BB-SC384/BB-SW175/BB-SW172/BB-ST165/BB-ST162は、録音設定は表示されません。
- ・「録音」を「On」に設定した場合、 [JPEG/H.264] タブの「H.264(2)」の配信を「off」に変更します。このため、連携機器(レコーダー等)をご使用の場合は、動作しなくなることがあります。連携機器をご使用になる場合は、「録音」を「Off」に設定してください。



詳細は、「10. H.264 動画録画のプレアラーム時間の変更に対応」を参照してください。

6.2 スケジュール: SD 録画 (H.264) の設定 SC384 SW175 SW172

スケジュール: SD メモリーカードへ動画録画(H.264)に録音を追加しました。



[録音]

録音をするかどうかをOn/Offで選択します。

On:録音を行います。Off:録音を行いません。

重要

-BB-SC384/BB-SW175/BB-SW172/BB-ST165/BB-ST162は、録音設定は表示されません。

6.3 内部メモリー(H.264)録画の設定

アラーム種別に「内部メモリー(H.264)」を追加します。

アラーム種別を「FTP転送」「SD録画(JPEG)」「SD録画(H.264)」「内部メモリー録画(H.264)」から選択します。

「FTP転送」:アラームが発生したときに、画像をFTP転送します。

「**SD録画(JPEG**)」: アラームが発生したときに、JPEGの録画圧縮方式でSDメモリーカードに録画 します。 **SC384 SW175 SW172**

「**SD録画(H.264)」**: アラームが発生したときに、H.264の録画圧縮方式でSDメモリーカードに録画します。 **SC384 SW175 SW172**

「内部メモリー録画(H.264)」: アラームが発生したときに、H.264の録画圧縮方式で内部メモリーに録画します。

アラーム種別画面で「内部メモリー録画(H.264)」を選択し、「次へ」ボタンをクリックすると、内部メモリー録画(H.264)に関する設定を行う画面が表示されます。



[解像度]

H.264 画像の解像度を以下から選択します。

・「アスペクト比」が「4:3」に設定されている場合

SC384 SW175 SW174W :

QVGA / VGA / 1280×960

SW172 SP104W :

QVGA / VGA / 800×600

・「アスペクト比」が「16:9」に設定されている場合

SC384 SW175 SW174W SP104W :

320×180 / 640×360 / 1280×720

SW172 :

320×180 / 640×360

初期設定: VGA

[フレームレート*]

録画するH.264のフレームレートを以下から設定します。

1fps/3fps/5fps */7.5fps */10fps */12fps */15fps */20fps */30fps *

初期設定:30fps *

お知らせ

・「次へ」ボタンをクリックすると、H.264 動画録画の [モード] は「フレームレート指定」に設定されます。

ビットレートは、選択した解像度とフレームレートに応じて以下のように設定されます。

単位:kbps

解像度	フレームレート [fps]								
	1	3	5	7. 5	10	12	15	20	30
QVGA	128	256	256	256	384	384	384	512	512
320x180	128	256	256	256	384	384	384	512	512
VGA	256	384	384	512	512	512	512	768	768
640x360	256	384	384	512	512	512	512	768	768
800x600*1	512	768	768	768	1024	1024	1024	1024	1024*4
1280x720*2	768	1024	1024	1024	1024*4	1024*4	1024*4	1024*4	1024*4
1280x960*3	768	1024	1024	1024	1024* ⁴	1024*4	1024*4	1024*4	1024*4

*1: SW172 SP104W

*2: SC384 SW175 SW174W SP104W

*3: SC384 SW175 SW174W

*4:最大ビットレートは、1024kbpsとなります。このため800x600:30fps/1280x720:10fps以上では、 ビットレートが1024kbpsに制限されますので、画質が低下する場合があります。

[録音] SC384 SW175 SW174W SW172

録音をするかどうかをOn/Offで選択します。

On:録音を行います。

Off:録音を行いません。

重要

- ・BB-SC384/BB-SW175/BB-SW172/BB-ST165/BB-ST162/BB-SP104Wは、録音設定は表示されません。
- ・「録音」を「On」に設定した場合、 [JPEG/H.264] タブの「H.264(2)」の配信を「off」に変更します。このため、連携機器(レコーダー等)をご使用の場合は、動作しなくなることがあります。連携機器をご使用になる場合は、「録音」を「Off」に設定してください。



[プレアラーム]

アラーム発生前の録画を行うかどうかを選択します。

使用する/使用しない

初期設定:使用しない

[プレアラーム時間][ポストアラーム時間]

ビットレートに応じて、録画できる時間が変動します。

詳細は、1.5 アラーム画像(H.264)を内部メモリーに録画する を参照してください。

6.4 メール定期送信の設定

スケジュール種別に「メール定期送信」を追加します。

スケジュール種別を「SD 録画(H.264)」「FTP 定期送信」「メール定期送信」から選択します。

「SD 録画 (H.264)」: スケジュール設定した時間に、H.264 の録画圧縮方式で SD メモリーカードに録画します。 SC384 SW175 SW172

「FTP 定期送信」: スケジュール設定した時間に、FTP サーバーへ画像を送信します。

「メール定期送信」: スケジュール設定した時間に、指定した宛先に画像をメール送信します。

スケジュール種別画面で「メール定期送信」を選択し、「次へ」ボタンをクリックすると、メール定期 送信に関する設定を行う画面が表示されます。



上記の設定方法は、2章の「メール定期送信」を参照してください。

次にメールサーバーの設定を設定します。

SMTPサーバーアドレス				
SMTPポート番号		25 (1-65535)		
POPサーバーアドレス				
	認証方法	でなし CPOP before SMTP CSMTP		
izii:	ユーザー名			
	パスワード			
送信者メールアドレス				
SSL		[©] On		
		欠へ 戻る		

上記の設定方法は、取扱説明書のサーバーの設定をする [サーバー] -メールサーバーを設定する [メール] を参照してください。

次に送信先を設定します。



上記の設定方法は、2章の「メール送信先」を参照してください。 次にスケジュールを設定します。



上記画面の設定方法は、4章の「メール定期転送スケジュールの設定を行う」を参照してください。

6.5 メール通知の設定



メール通知先

· [通知先 1] ~ [通知先 4]

通知先のメールアドレスを設定します。通知先は4件まで設定できます。

「端子1」:端子1にアラームが発生した時に、メール通知します。 SC384 SW175 SW172 SW174W

「端子2」: 端子2にアラームが発生した時に、メール通知します。 SC384 SW175 SW172 SW174W

「端子3」: 端子3にアラームが発生した時に、メール通知します。 SC384 SW175 SW172 SW174W

「動作検知」:動作検知が発生した時に、メール通知します。

7. 設定のバックアップ/リストアを追加

メンテナンスページに「バックアップ」タブを追加しました。ここでは、本機の設定データのバックアップ/リストアを行います。



バックアップ

・ [設定データ]

[実行] ボタンをクリックすると、本機の設定データをPCにバックアップすることができます。

リストア

· 「設定データ]

[参照] ボタンを押して、リストアしたい設定データのファイルを選択します。

ラジオボタンをクリックしてリストア時にネットワークに関する設定内容もリストアするかどうか選択します。

[実行] ボタンをクリックすると、リストアが始まります。リストア完了後は再起動しますので、リストアが完了するまで画面を操作しないでください。

リストア時に使用する設定データのファイル名は、必ず「機種名_カメラアドレス_バージョン.pcs」にしてください。

例)機種:BB-SW175/カメラアドレス:192.168.0.10/ソフトウェアバージョン:4.00の場合 BB-SW175 192.168.0.10 v4.00.pcs

品番の最後にあるAは省略されます。

ファイル名が不正な場合はリストアできません。

8. 機能許可設定に内部メモリー録画を追加

(取扱説明書 操作・設定編 認証を設定する [ユーザー管理] ーユーザー認証を設定する。 [ユーザー認証])

· [機能許可設定]

ユーザーのアクセスレベル (カメラ制御、ライブ画表示、未登録ユーザー) によって使用できる機能を 選択します。

SC384 SW175 SW172

機能許可設定				
アクセスレベル	カメラ制御	ライブ画表示	未登録ユーザー	
動画表示	V		Г	
聞 〈	V		Г	
話す	V		Г	
画像更新間隔	V		Г	
解像度	V		Г	
スナップショット	V		Г	
マルチスクリーン	V		Г	
録画再生(ログ表示)	V	Г	Г	
手動録画 /録画削除	V		Г	
ブリセット	V	П	Г	
バン/チルト操作	V		Г	
ズーム操作	V		Г	
フォーカス操作	V		Г	
自動モード	V	П	Г	
明るさ	V		Г	
AUX	V		Г	

録画再生(ログ表示)	ログ表示の操作権限
手動録画 /録画削除	SDメモリーカード保存/削除、内部メモリー録画
	削除の設定権限

SW174W

機能許可設定			
アクセスレベル	カメラ制御	ライブ画表示	未登録ユーザー
動画表示	V	Г	_
聞<	V	_	_
話す	V	_	_
画像更新間隔	V		П
解像度	V		П
スナップショット	V		П
マルチスクリーン	V		П
録画再生(ログ表示)	V		_
録画肖ᆙ徐	V		_
ブリセット	V		_
バン/チルト操作	V		П
ズーム操作	V		_
自動モード	V		П
明るさ	V		_
AUX	V		П
	設定		

録画再生(ログ表示)	ログ表示の操作権限
録画削除	内部メモリー録画削除の設定権限

SP104W

機能許可設定				
アクセスレベル	カメラ制御	ライブ画表示	未登録ユーザー	
動画表示	V		_	
画像更新間隔	V		П	
解像度	V		_	
スナップショット	V		_	
マルチスクリーン	V	П	Г	
録画再生(ログ表示)	V		_	
绿画肖像	V	Г	Г	
明るさ	V		П	

録画再生(ログ表示)	ログ表示の操作権限
録画削除	内部メモリー録画削除の設定権限

9. アラーム画像 (H.264) の FTP 転送を追加

(取扱説明書 操作・設定編 アラームを設定する [アラーム] - アラーム画像に関する 設定を行う。 [アラーム])



FTPサーバーへ送信するアラーム画像としてH.264画像を送信できるようにしました。アラーム画像は、FTPサーバーへ送信されます。アラーム画像をFTPサーバーへ送信するには、FTPサーバーの設定が必要です。

「アラーム画像送信」

アラームを検出したとき、FTPサーバーへ画像を送信するかどうかをOn/Offで設定します。

初期設定:Off

・ [ディレクトリー名]

送信する画像ファイルを保存するディレクトリー名を入力します。

例えば、FTPサーバーのrootディレクトリー下のimgディレクトリーを指定する場合は、「/img」と入力します。

入力可能文字数:1~256文字

入力不可能文字:全角、半角記号「"」「&」「;」

お知らせ

・転送に失敗した場合、再送は行いません。

保存されているファイル名で転送します。

例:2010年12月24日 19:38:26に録画開始した動画ファイル

10000001_101223193826_A.mp4

10. H.264 動画録画のプレアラーム時間の変更に対応

ここでは、アラームを検出したときに SD メモリーカードへ動画録画(H.264 データ)をする場合の動画の録画時間を設定します。

アラームページの [アラーム] タブをクリックします。

H.264 動画録画(SDメモリーカード)	ビットレート: 1024 kbps 1回のアラームで使用する容量(目安): 2 MB		
ブレアラーム	© 使用する ● 使用しない		
ブレアラーム時間	3s 設定可能範囲: ls - 10s *設定可能範囲は、動画録画のビットレートによって変化します。		
ポストアラーム時間	5s <u>•</u>		
設定			

H.264 動画録画(SD メモリーカード)

・ [プレアラーム]

アラーム発生前の録画を行うかどうかを選択します。

使用する/使用しない

初期設定:使用しない

・ [プレアラーム時間]

アラーム発生前に、SD メモリーカードに保存する時間を設定します。

1s/2s/3s/4s/5s/8s/10s/15s/20s/25s/30s/40s/50s/60s/90s/120s

初期設定:5s

・ [ポストアラーム時間]

アラーム発生後に、SD メモリーカードに保存する時間を設定します。

5s/10s/20s/30s/40s/50s/60s/120s/180s/240s/300s

初期設定: 30s

※ポストアラーム時間で設定した時間より、実際の録画時間は長くなる場合があります。

お知らせ

·バージョンアップを行うと、設定しているビットレートにより、プレアラーム時間の初期値が変更になる場合があります。

ビットレート	バージョンアップ前	バージョンアップ後
64	128s	120s
128	64s	60s
256	32s	30s
384	21s	20s
512	16s	15s

11. SD単独録画:録音設定を追加 ®W175 ®W172

録画動作条件に録音機能を追加します。設定は以下の通りになります。

条	FUCTION	録画動作条件	
件	ボタン		共通条件
1	緑点滅	常時録画、H. 264、QVGA、30fps、録音: 0n	画質標準
2	緑点灯	常時録画、H. 264、VGA、30fps、録音: 0n	上書きあり
3	橙点滅	動作検知、H. 264、QVGA、30fps、録音:0n プレアラーム時間 8 秒、ポストアラーム時間 20 秒	
4	橙点灯	動作検知、H. 264、VGA、30fps、録音: 0n プレアラーム時間 5 秒、ポストアラーム時間 20 秒	
5	消灯	動作検知、JPEG、VGA、1fps プレアラーム時間 5 秒、ポストアラーム時間 20 秒	

[※] H.264の場合の録画時間は、撮影環境や被写体により変わります。

重要

- ・録音機能が使用できるのは、SW175A/SW172A/ST165A/ST162Aです。
- ・SC384/SW175/SW172/ST165/ST162 モデルは録音機能に対応していないので録音されません。